



地区図書館だより

6月号

< 編集・発行 > ・西部地区図書館 〒084-0907 釧路市鳥取北 8-3-10 / 電話 0154-53-3499
 ・東部地区図書館 〒085-0803 釧路市益浦 1-20-20 / 電話 0154-91-0604
 ・中部地区図書館 〒085-0062 釧路市愛国 191-5511 / 電話 0154-38-5499

< 開館時間 > 9:30 ~ 19:30

催し

- 西部地区図書館 【おはなし会】 毎週 水曜日 ~ 1日、8日、15日、22日、29日 15:00~15:30
- 東部地区図書館 【おはなし会】 毎月第2・4日曜日 ~ 12日、26日 11:00~11:30
- 中部地区図書館 【おはなし会】 毎週 木曜日 ~ 2日、9日、16日、23日、30日 11:00~11:30
 【かみしばい】 毎月第2土曜日 ~ 11日 11:00~11:30



特集コーナー

中央図書館で開催中の『土肥美帆さん「北に生きる猫」写真パネル展』の連動企画として、各地区図書館でも猫や動物の特集をしております。

●西部地区図書館

「いぬとねこの本」
 「やっぱり漫画が好き！」



●東部地区図書館

「海とわたしたち～小説や暮らし、自然まで～」
 「どうぶつ大集合」*イヌ・ネコから動物園の動物まで*

●中部地区図書館

「ねこえほん」 「あめ・てんきの本」
 「読むだけでこころ癒されるペット小説特集」

土肥美帆さん「北に生きる猫」

写真パネル展

北海道出身の写真家・土肥美帆さんが小樽で撮り続けた猫たちの写真展。釧路市動物園にいる猫たちの写真もあわせて紹介します。みなさんからいただいた猫の絵・ぬりえも一緒に展示しています！

期間中は、中央図書館では各フロアで猫の本を特集したり、上映会で猫が出てくる作品を上映、地区図書館では動物の本を特集しています。ぜひお楽しみください。

日時:5月28日(土)~6月19日(日)
 9:30~19:30

※最終日は18:00まで
 場所:中央図書館 7階展示室
 協力:河出書房新社・釧路市動物園

地区図書館カレンダー

中央図書館、阿寒、音別とは休館日が異なる場合があります

2022年6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■ 休館日

2022年7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

ウェブサイト

<http://kushirolibrary.jp/>

facebook 釧路市中央図書館
 Instagram @kushiro_lib

おすすめ新着本 西部地区図書館

『のせのせせーの!』

齊藤 倫/文 うきまる/文
くの まり/絵
ブロンズ新社 2022.4

白い鳥がいます。その隣のページには、赤い実がなった大きな木。「のせのせせーの!」とページをめくると、すてきな鳥の羽になって...



めくってのせて、
見つけて楽しい、
新感覚の絵本。

『ある日、 僕が死にました』

イ・ギョンヘ/著 KADOKAWA
2022.4 分類：929/I

女子中学生のユミは、バイク事故で亡くなった親友・ジェジュンの母親から、ジェジュンの日記を手渡される。そこには「ある日、僕が死にました」の一文が遺されていて...。韓国の青春小説。

『もふもふしたくなる あみぐるみにゃんこ』

眞道 美恵子/著 日本文芸社
2022.2 分類：594/S

ノルウェージャンフォレスト、ブリティッシュショートヘア、キジトラ、三毛猫、ペルシヤ、ソマリ...。10猫種12点のあみぐるみにゃんこの作り方を紹介。「植毛」という独特な技法で本物らしいにゃんこに仕上げる。

おすすめ新着本 東部地区図書館

『ああ、もうダメだ!』

日本児童文学者協会/編
偕成社 2022.3

「あと1分で一す」もう間に合わない。ああ、もうダメだー。子どもだけでなく多くの大人もつぶやく言葉、「ああ、もうダメだ!」。このフレーズをキーワードに、6人の作家がつむいだ短編集。



『コーリング・ユー』

永原 皓/著 集英社
2022.2 分類：F/ナ

遙か遠くの海からやって来た仔シャチのセブン。愛情深く、他の動物とコミュニケーションできる能力があるセブンは、人間たちから託されたミッションを成し遂げることができるとか。種を超えた愛と絆を描くネオファンタジー。

『感性のある人が 習慣にしていること』

SHOWKO/著
クロスメディア・パブリッシング
2022.1 分類：159/S

観察する、整える、視点を変える、好奇心を持つ、決める。日々の暮らしをすこし変えるだけで、感性はしぜんと養える。自分らしく生きるための「ものさし」である「感性」を身につける暮らしのコツを紹介する。

おすすめ新着本 中部地区図書館

『だれのうんち』

デイジー・バード/さく
マリアンナ・コッポ/え
岩崎書店 2022.1

こいぬ、宇宙飛行士、コックさん…。みんな、どなんうんちをするのかな? 「そんな話はしちゃだめだぞ」ってパパに言われても、ネズミ兄弟のうんち話は止まらない! おもしろくて、ちょっとためになるうんち絵本。

『ないものねだるな』

阿川 佐和子/著
中央公論新社
2022.2 分類：F/ア

コロナ禍で激変した生活、母亡き後の実家の片づけ、忍び寄る老化現象…。「なんのこれしき!」と奮闘の日々を綴った、アガワ流「あるもので乗り越える」人生のコツ。



『頑張りすぎる人のための 疲れしない習慣』

上符 正志/総監修 家の光協会
2022.1 分類：498/I

日々の疲れには、副腎という臓器から分泌されるホルモン「DHEA」が深く関わっています。副腎を元気にして、DHEAを増やし、疲れを改善する方法を7人の専門家が紹介します。